



所  
行  
水沢区龍ヶ馬場  
水沢高校同窓会  
0197-24-3151

昨年、大学時代自宅に三年間下宿させて頂いていた先輩から電話があり、この「水高同窓会報を見た」と言葉のものでした。驚きましたが、奥様の行きつけの店にあつたということでした。先輩とは航空部の一つ上で操縦教官でもあり、四年間指導を受けました。

約50年前の事が思い出されました。先輩宅はご両親、お兄さんの四人家族で、お父さんは大手航空会社の役員で大阪支店長、お母さんも東京と大阪を月何回か往復する生活でした。当時東京に一年は住んでいたものの、経験したことのない東京人の生活の中に入れて頂



### 同窓会長 長野耕定

ど晩御飯は家で食べるから」と電話、遅くなるのだなと思いきや、七時前には一緒に家で食べている。何で二時間ちょっと前に九州にいた人が家にいるんだと、自分の感覚との格差に戸惑いを感じさせられたこともありました。改めて飛行機ってすごいなとも思った。

後日わかった事ですが、私を下宿にさそって頂いた理由です。そ

いたというか貴重な体験となりました。私は留守番、犬猫の世話・来客対応など家人になりきつての生活をおくっていました。

難関は言葉使いで、なかでも電話には気を遣いました。生まれて初めて「〇〇でござります」を使つたのもこの時からでした。最初のころは応対に大変緊張しました。又、或る時には、お父さんから午後四時過ぎに「今、福岡[九州]だけ

いたというか貴重な体験となりました。私は留守番、犬猫の世話・来客対応など家人になりきつての生活をおくっていました。

丁度朝食時間、お母さんにすすめられて食卓につきました。「召し上がり」の言葉にあまえ腹一杯頂き帰りました。私は覚えていないが、なんと本来小皿に取り分けて食べるべき料理を自分の前に引き寄せ全部食べてしまつたらしいのです。これを見て、お母さんが「あの子可哀そうな生活をしているようだから家によびなさい」と先輩に言つてくれたのでした。下宿代は以前の半額以下で食べ放題の生活は、楽しく夢のような三年間でした。

いろんな出会いがあつて、思わず経験をし、その積み重ねが今の自分に影響を与えてくれていたのだなと改めて考えているところです。同窓生のみなさんも思い当たることがあることでしょう。

今年もよろしくお願ひ致します。



## 同窓生の皆様の温かいご支援に感謝



校長 高橋和夫

同窓生の皆様には、日頃から多大なご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。赴任以来、同窓生の皆様の母校に対する熱い思いに接し大変ありがたく思つて参りました。

また、本校に勤務することの幸せを感じて参りました。そして、水沢高校で35年間の教員生活を終えることはこの上ない幸せなことだと感じております。微力ながら、生徒のため、学校のため、地域のために誠心誠意努めて参りました。同窓会長さんをはじめ、役員の皆様、そして同窓生の皆様には本当に感謝になりました。衷心より感謝申し上げます。

さて、本校は今年度創立104周年を迎えております。飛龍二世紀の黎明期に当たり、これまでの伝統を継承しつつも、さらに発展させるべく、学校の活性化と魅力ある学校づ

くりに、生徒・教職員が一丸となつて取り組んでいるところです。

生徒たちの部活動での活躍は目覚ましいものがあります。全国文芸コンクール俳句部門優秀賞及び全国高等学校書道展大賞、ウェイトリфтティング部や水泳部のインターハイ出場、卓球部の選抜大会出場など今年度も全国大会入賞や出場が多数ありました。東北大会出場や県大会上位入賞も多数あります。これも偏に、生徒諸君が同窓生の皆様の築き上げた伝統を受け継ぎ、発展させようとの思いで取り組んだ成果だと嬉しく思っています。また、SSHに關わる事業も活発に展開しております。その活動は文部科学省の中間評価においても高く評価されているところであります。さらに高い水準での要求もありますが、SSH事業は本校の大きな

柱の一つですので、今後ともその充実発展に努めて参りたいと考えています。

今年度の総会は、8月9日(土)水沢グランドホテルで開催されました。

今年度は、総会50名、講演会70名、懇親会75名

と多くの同窓生にお集まりいたしました。

14時からの総会では、長野同窓会長・高橋校長のあいさ

世界No.1コーチとも言われる米国のアンソニー・ロビンズは、自分へのプライマリー・クエスチョン(主重要な質問)がパワーを与える人生を大きく変えると言います。同窓会総会でお話しさせていただきましたが、我々教職員の自分たちに対するプライマリー・クエスチョンは「どうしたら水高を、さらに活力と魅力ある学校にできるか」というものでした。その後、飛龍祭での「水高まんじゅう」、「PTAチャリティーバザー」の売り上げの一部を被災地に寄付、ウェイトリフティング全国優勝の垂幕寄贈など、本年度事業報告がなされました。また、支部総会の実施、セミナーハウスの利用補助、部活動激励金、関東支部による水高ホームページの運営紹介等、次年度事業計画についても承認されました。

15時からは  
会認定講師、  
高橋真紀氏  
(日本速読協



## 同窓会総会

来年度も多くの同窓生のみなさんのご参加をお待ちしています。



水高第43回生による「仕事のモチベーションを高めるスーパー速読」と題した講演をしていただきました。実技講習もしていただき、参加者は短時間で速読技術を身につけることが出来、大好評でした。

17時からは、懇親会が行われ、及川前同窓会長の乾杯等で盛り上がり、同窓生の方々の親睦を深めることが出来ました。

例年やっている講話は県の教育委員長八重樫勝氏にお願いしました。タイトルは「教育あれこれ」として講話をお願いしたのですが、わざわざ話を聞きたいと多数の同窓生が出席しました。この様なことはこれまで初めてのことでした。

本部からは4名の来賓を迎えて、毎年のことですが大変ありがたいと思っています。

悩みといえば事務局3人でやつていますが、あとを引継いでくれる人

## 仙台支部総会

摺を頂戴しました。

仙台支部顧問の久松 豊大先輩の乾杯の音頭で懇親会がスタートし、昼食会を実施。

後輩たちの近況の報告という事で、同窓会本部事務局の谷木先生のお話に、OB・OGの皆さん興味深く微笑みながら、耳を傾けていました。

ビュフェ形式で宮城の食材で作った料理を召し上がっていただきました。

後輩たちの近況の報告という事で、同

■実施  
平成26年11月9日(日)  
11:00～13:00  
ホテルレオパレス仙台

■ご来賓 4名  
■総数 52名

齊藤 健仙台支部会長のあいさつから始まり、御来賓の長野 耕定同窓会会長・高橋和夫校長先生より挨拶。

元応援団OBの菅原氏、及川氏のタクトで校歌斎唱、高橋隆志仙台支部副会長の重みのある中締めで、終了いたしました。

## 盛岡支部総会

がなかなかないことです。

唯一の希望をいえば、高校野球がもっと強くなってくれることかな。支部の集まりが良くなる傾向があるからね。

事務局長 小野 功



事務局  
根反  
秀樹



‘14 クローズアップ。

※1月末日までに岩手日報や胆江日日新聞に掲載された記事を中心に集めております。他紙のものやチェック漏れで掲載できなかったものについてはご容赦下さい。

いふる唐草模様を生み出した伝統工芸士工藤省治さん(79)＝砥部町の55年にわたる作陶を振り返る「工藤省治の仕事と昭和のデザインプロジェクト」展が15日から、松山市堀之内の県美術館で始まる。30日まで。

青森県出身の工藤さんは1957年に同町へ移住し、梅野製陶所に入った。菊文やペルシャ陶器をヒントにした唐草など多くの文様を生み、産地発展に貢献。国際展出品など幅広く活動し、89年に第17回「国井喜太郎産業

7年に黄綬褒章を受賞している。

同展では、同製陶所や、1974年に設立した春秋窯で作った陶磁器約100点と、デザイン画63点を展示。戦後の産地再生プロジェクトをたどるパネルもあり、時代とともに新たな表現を模索してきた砥部焼デザインの変遷がつかがえる。

14日は開展式がある。工藤さんが講演。産地発展への思いや制作の苦労を語り、「砥部をすばらしい産地にしていきたい」と力を込めた。(伊藤絵美)

# 現代砥部焼 原点探る 伝統工芸士・工藤さん作品展



工藤省治さんの長年の仕事を通し、  
現代砥部焼の原点を探る展覧会

—14日、松山市堀之内の県美術館

工藤省治(高5回・昭和28卒)  
愛媛新聞社 平成26年3月15日付

宮館寿喜(高20回・昭和43卒)  
岩手日報 平成26年7月2日付

岩手日報

2014年(平成26年)11月18日(火曜日)

## 奥州市江刺区・興性寺の司東和光住職

いまを生きる

②

仮設住宅を一軒一軒訪ね、木彫りの鏡やノート、寺の通帳紙りの鏡を手渡す。「しながまさんへの鏡を譲わなければ経った家族への謝意を表す」と言ふ。住民たちの話にじっと耳を傾ける。「自分の肉体を使って働かせるのも大切なこと」でも、「これは和尚にしてしまはせん」と笑う。奥州市江刺区の興性寺住職、東和光さん(66)は震災翌年の2012年夏から、被災地の巡回で毎月10回程度、訪ねるのは年々増えた約130戸。高田、大船渡、釜石の各市と大槌町の仮設住宅を巡回している。今月で10回目を数え、「元気つけなさい」と振舞会場で知人のギタリストと一緒に、コンサート活動を実現した。高齢の前回は必ず「一人じゃない」と語りを記している人がいるのが、いつまた語り出る。今秋、岐阜県の仏像影の同好会から鏡裏写真像1400体が贈られた。大勢の顔が詰つていて、まるで「ほつち」と語る。ただその顔は繰り返す。

## 被災者を見守り行脚



「お体はお変わりありませんか?」仮設住宅を一軒ずつ訪ね、木彫りの鏡や慰問袋を手渡す司東和光住職=13日、大槌町大槌・大槌第5仮設団地

假設住宅を一軒一軒訪ね、木彫りの鏡やノート、寺の通帳紙りの鏡を手渡す。「しながまさんへの鏡を譲わなければ経った家族への謝意を表す」と言ふ。住民たちの話にじっと耳を傾ける。「自分の肉体を使って働くのも大切なこと」でも、「これは和尚にしてしまはせん」と笑う。奥州市江刺区の興性寺住職、東和光さん(66)は震災翌年の2012年夏から、被災地の巡回で毎月10回程度、訪ねるのは年々増えた約130戸。高田、大船渡、釜石の各市と大槌町の仮設住宅を巡回している。今月で10回目を数え、「元気つけなさい」と振舞会場で知人のギタリストと一緒に、コンサート活動を実現した。高齢の前回は必ず「一人じゃない」と語りを記している人がいるのが、いつまた語り出る。今秋、岐阜県の仏像影の同好会から鏡裏写真像1400体が贈られた。大勢の顔が詰つていて、まるで「ほつち」と語る。ただその顔は繰り返す。

假設住宅を一軒一軒訪ね、木彫りの鏡やノート、寺の通帳紙りの鏡を手渡す。「しながまさんへの鏡を譲わなければ経った家族への謝意を表す」と言ふ。住民たちの話にじっと耳を傾ける。「自分の肉体を使って働くのも大切なこと」でも、「これは和尚にしてしまはせん」と笑う。奥州市江刺区の興性寺住職、東和光さん(66)は震災翌年の2012年夏から、被災地の巡回で毎月10回程度、訪ねるのは年々増えた約130戸。高田、大船渡、釜石の各市と大槌町の仮設住宅を巡回している。今月で10回目を数え、「元気つけなさい」と振舞会場で知人のギタリストと一緒に、コンサート活動を実現した。高齢の前回は必ず「一人じゃない」と語りを記している人がいるのが、いつまた語り出る。今秋、岐阜県の仏像影の同好会から鏡裏写真像1400体が贈られた。大勢の顔が詰つていて、まるで「ほつち」と語る。ただその顔は繰り返す。

慰問活動をしてからは、被災者が「あらがい(感謝)の気持ちもできなくなってしまった」と前回の前回が「二人じゃない」と語る。しかし、被災者の半分を失った人に行方不明の大槌町・大槌地区へ通り続けた人をいた。最初は悲しみ、恨みつらみでいっぱいだったのは、自分が信頼するやうな道の教えを因じて、大悲を極め、方便を追究します。仮設住宅を見守る心を起して、他人の悲しみを自分のものにして寄り添う慈悲の

心を持つ、それの心に苦しさいで大きな感動、「実感」(しが大切)だと語る。地図を描き始めて、表情が明くなり、たわいもないおしゃべりが弾む。住民が勞働奉仕するのも大切なことでも、「これは和尚にしてしまはせん」と笑う。奥州市江刺区の興性寺住職、東和光さん(66)は震災翌年の2012年夏から、被災地の巡回で毎月10回程度、訪ねるのは年々増えた約130戸。高田、大船渡、釜石の各市と大槌町の仮設住宅を巡回している。今月で10回目を数え、「元気つけなさい」と振舞会場で知人のギタリストと一緒に、コンサート活動を実現した。高齢の前回は必ず「一人じゃない」と語りを記している人がいるのが、いつまた語り出る。今秋、岐阜県の仏像影の同好会から鏡裏写真像1400体が贈られた。大勢の顔が詰つていて、まるで「ほつち」と語る。ただその顔は繰り返す。

司東和光(高19回・昭和42卒)  
岩手日報 平成26年11月18日付

## これから

## 仮設住宅の皆さんへ

苦しいとき、多くの人が心配していることを忘れないでください。皆さんへの観音像を彫った岐阜県の方々は、江戸時代の僧侶圓空の思いを継いでいます。圓空さんは大水で母を亡くし、菩提を弔いながら生涯仏像を彫り続けた人でした。その仏像を各地で渡して慰めた圓空さんのように、私たちも自分にできることを一つ一つして、歩みを進めていくことが供養になると信じています。

いわて 東日本大震災

<p><b>川村氏(奥州出身)</b></p> <p>大使就任へ アフリカ3ヵ国</p> <p>外務省は29日、駐ウクライナ大使に駐バーレーン大使の角茂樹氏</p>	<p><b>【ゴードンジボワール兼トーニー・ニジェール大使】</b></p> <p>川村裕氏(かわむら・ひろじ) 水沢高一京大卒。81年外交官。7月から大臣官房付。56歳。</p>	<p><b>(61)、中南米局長にリオデジャネイロ総領事の高瀬寧氏(57)、コートジボワール兼トートジボワール兼トートジボワール大使に奥州市出身の川村裕氏</b></p>
--	--	---

充てたなどの人事を発表した。発令は29日、9月1日、2日付に分かれる。川村氏は9月1日付。

川村 裕(高29回・昭和52卒)  
岩手日報 平成26年8月30日付



# 銀色の古羅

ライバル同士の対決まるで好勝負に会場が酔いしりの如きの島田和也（水戸43年）と吉田考（花巻東3年）。電光掲示板を確認し水面をたたき響ひを繰り広げさせたのが島田だった。55秒37の県新記録は島田だった。新規0秒43差で王座をつかんだ。

好記録生んだ 島山  
ライバル対決

「だが駄目かもしないで」と  
寝惚が頭をもだめた。『O型のリード』  
は、翌日、徒歩で山に登った。前回は吉田  
勝利だったが、1日の県記録保持者  
は吉田に軍配が立つ。集中しなら  
ば実力は五角刀。『少しおかせてきた  
最後までペースを維持  
でも練習で気を抜くと粗  
い引きを取る』差を  
負けると同じ言葉を  
休つたままでゴールした。  
小学時代から同じ大船渡  
市のマックスイミングスク  
ールに通い、大会で競い合  
ってきた。県高校総体は前  
年に同じく大船渡市出身の吉田  
勝利が優勝した。『O型のリード』  
は、翌日、徒歩で山に登った。前回は吉田  
勝利だったが、1日の県記録保持者  
は吉田に軍配が立つ。集中しなら  
ば実力は五角刀。『少しおかせてきた  
最後までペースを維持  
でも練習で気を抜くと粗  
い引きを取る』差を  
負けると同じ言葉を  
休つたままでゴールした。

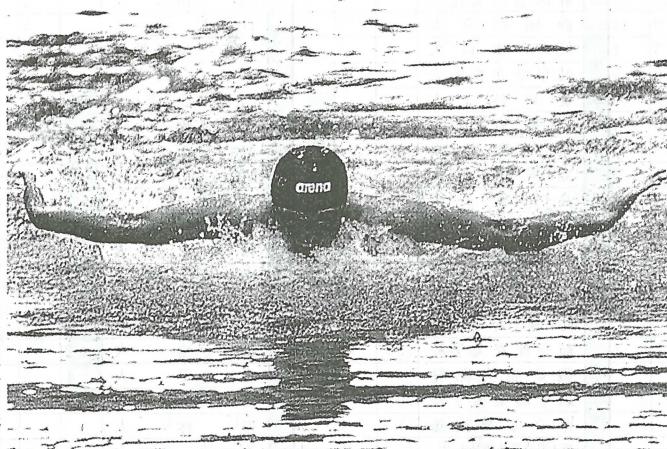
男子1100m平泳ぎは、岡山県勢優勝の1000m平泳ぎ(盛岡)、東北地方では、水泳選手として最も注目されるのは、盛岡市立第三中学校の佐藤聖也(さとうせいじ)選手だ。佐藤は、100m平泳ぎで、1分55秒48を記録して、1年生が制し2000歳と2冠を輝いた。

第66回県高校総体最終日は29日、盛岡市立総合アリーナで競泳の男女10種目の決勝を行い、男子100mバタフライは富山の持つ県記録を0秒50更新する55秒37で2年ぶりに優勝した。

県高校  
総体 最終日

**第66回**  
**富山(水沢)100バタ県新競泳**

は3年連続、女子は23歳  
ぶりに頂点に立った。



男子100mバタフライ決勝 55秒37の県新で優勝した島山和也(水泥)=盛岡市立総合プール

岩手日報 平成26年6月30日付

岩手日報 平成26年10月4日付

# 豊かな感性と発想で勝負



全国大会に向けて準備を進める生徒たち。ディベートはチームワークが重要な鍵となる

つながる 17音に託す思い

### 10年連続10度目の全国



地方大会で優勝し全国大会に出場するチーム。高野啓太君、佐藤廉君、伊藤萌さん、菊地あさみさん、高橋明日香さん、高橋つぐみさん（右から）＝6月22日、水沢高提供

松山で8月開催

ポイント」を総合し評価される。兼題は幸運リークが「友吉」・炎天・飛蘇暮君は「皆で楽しん

トをして勝敗を決める流れ  
の  
れだ。句の出来替えをみ  
る「作品ポイント」と、  
同校は08年の第11回大  
会で3位に。17音に託し  
む。

決勝トーナメントで試合を展開。1チーム5人にによる対戦形式で、兼題句の解答は「ヨーロッパ」、問題は「ヨーロッパ」である。高野君は「準決勝まで

8月23、24日に開催の  
金園大会は金園36チーム  
が出場し、予選リーグと  
トーナメント1回戦は  
「汗」、同2回戦は「柿」。  
「句詠一字一字かみ締

胆江日々新聞 平成26年7月1日付



後輩も頑張っています

### 最近3年間の大学合格状況

# 平成26年度部活動の記録

## 運動部

※県ベスト8以上

男子シングルス 吉田千畠

ベスト8 ※東北大会出場

### 硬式野球部

第61回春季高校野球岩手県大会 ベスト8

### サッカー部

【女子】  
 第66回岩手県高等学校総合体育大会 3位  
 第20回岩手県女子サッカーリーグ 2位  
 優秀選手 千葉沙也佳・高木春花  
 ベストイレブン 木村美沙

### バスケットボール部

第49回岩手県高等学校新人サッカーリーグ

3位

大会岩手県大会

第23回全日本高等学校女子サッカーリーグ 3位  
 第49回岩手県高等学校新人サッカーリーグ 3位  
 優秀選手 千葉沙也佳・高木春花

### ソフトテニス部

男子団体 ※東北高校選抜県予選出場  
 男子シングルス 佐々木智也 6位  
 優秀選手 ※次年度高総体推薦出場

第66回岩手県高等学校総合体育大会  
 女子団体 3位 ※東北大会出場  
 女子個人 佐々木・遠藤組 9位 ※東北大会出場

第49回岩手県高等学校新人大会  
 男子62kg級 菅原宏生  
 男子53kg級 田中館飛鳥  
 男子48kg級 菅原はな  
 女子58kg級 菊池美月  
 女子48kg級 菅原はな  
 女子63kg級 菅原宏生  
 女子63kg級 田中館飛鳥  
 男子105kg級 山形佑太  
 女子53kg級 菊池香凜  
 女子48kg級 菅原はな  
 女子63kg級 菅原宏生  
 女子63kg級 田中館飛鳥  
 男子105kg級 山形佑太  
 女子48kg級 菅原はな  
 女子58kg級 菊池美月  
 女子58kg級 菊池香凜  
 女子48kg級 菅原はな  
 女子63kg級 菅原宏生  
 女子63kg級 田中館飛鳥  
 男子105kg級 菅原はな  
 男子105kg級 千葉裕太  
 男子53kg級 田中館飛鳥  
 男子62kg級 綾野陽介  
 男子53kg級 菊池香凜

### 弓道部

第66回岩手県高校総合体育大会弓道競技  
 女子個人 森谷和奈 5位  
 第44回岩手県知事杯争奪県下弓道大会  
 少年男子 個人 千葉洸也 優勝

男子個人戦ダブルス 長谷川・菅原

ベスト8

### バドミントン部

第66回岩手県高等学校総合体育大会  
 男子学校対抗 3位  
 第15回岩手インターハイ記念岩手県高等学校選抜バドミントン大会  
 男子学校対抗 3位  
 第54回岩手県高等学校新人バドミントン大会  
 男子学校対抗 3位  
 第66回岩手県高等学校新人バドミントン大会  
 男子学校対抗 3位  
 第50回岩手県高等学校新人大会登山競技  
 男子学校対抗 8位

### 山岳部

男子105kg級 千葉裕太  
 男子62kg級 綾野陽介  
 第66回岩手県高等学校総合体育大会 優勝  
 男子学校対抗 6位

### 卓球部

第66回岩手県高等学校総合体育大会 ベスト8  
 第60回岩手県高等学校新人大会 ベスト4  
 第63回岩手宮城対県選抜大会 7位

男子ダブルス 吉田・佐々木組 ベスト8 ※東北大会出場  
 女子ダブルス 須藤・千葉組 ベスト8 ※東北大会出場  
 男子62kg級 綾野陽介 男子62kg級 菊池香凜

女子48kg級 岩渕友里絵 女子48kg級 菅原恵莉子  
 女子63kg級 山形佑太 女子63kg級 佐藤陽南乃  
 女子53kg級 菊池香凜 女子53kg級 岩渕友里絵  
 男子62kg級 菅原宏生 男子53kg級 菊池美月  
 男子105kg級 千葉裕太 男子105kg級 菊池香凜  
 男子62kg級 綾野陽介 男子53kg級 菊池香凜

### 東北総合体育大会

3位 2位 1位 1位 1位 1位 3位 3位 3位 3位

### 陸上競技部

第66回岩手県民体育大会  
 男子三段跳 阿部大樹  
 男子走幅跳 鈴木未由太  
 第44回岩手県知事杯争奪県下弓道大会  
 少年男子 個人 千葉洸也 優勝

男子走幅跳 鈴木未由太

4位

男子走幅跳 鈴木未由太

4位

男子走幅跳 鈴木未由太

4位

第66回岩手県高等学校総合体育大会  
 男子100mバタフライ 畠山和也 1位  
 第16回全国高校女子選手権大会  
 男子53kg級 菊池香凜

ベスト8 ※東北大会出場

ベスト8 ※東北大会出場

男子62kg級 綾野陽介

男子62kg級 綾野陽介



## 自然科学部

平成26年度岩手県高等学校文化連盟

連盟賞 佐藤洸一郎、三浦康介、有住直人、高橋一生

平成26年度岩手県高等学校総合文化祭自然科学部門 優秀賞3件  
口頭発表 高橋卓人、高橋結菜、渡邊佳怜

※次年度全国高総文祭出場

高橋遙風、竹田琢馬、高橋彩紗、南川奈穂

※3年連続全国大会出場 ポスター発表 松本拓海、高橋つぐみ、菊地梨花

平成26年度日本学生科学賞 岩手県審査最優秀賞

佐藤洸一郎、三浦康介、有住直人、高橋一生 ※全国出展

## ESS部

書道部

文芸短詩部 合唱部

自然科学部

高橋里奈

## その他

空手道

世界遺産・平泉スピーチコンテスト

最優秀賞

第64回岩手県高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会  
(菅原翼・菅原琴絵・遠野華子)  
ホームページクトの部 優秀賞  
(鈴木アリサ・鈴木風花)

## その他



## 平成26年度激励金交付報告

今年度は、東北大会・全国大会に出場した部に、激励金として総額642,000円を支出しました。今後益々の活躍を期待します。

## 平成二十六年度 職員異動

## ◆転入

伊藤 正幸 (化学) 黒沢尻北 鈴木 淳一 (英語) 一関一

津田 和宏 (化学) 伊保内

小笠原祐子 (国語) 高田

菊池 健弥 (数学) 久慈

千葉 抱石 (英語) 鉄也

千葉 欽郎 (国語) 金ヶ崎

青柳 伸二 (体育) 盛岡四

千田 和則 (生物) 花巻南

小野寺正喜 (物理) 金ヶ崎

乃万 紋 (国語) 大船渡

原子内 貢 (地学) 大東

及川 揚子 (事務) 大東

滝浦 泉 (事務) 盛岡工業

岩渕 芳昭 (用務員) 前沢

高橋 明寛 (校務補助)

## 菊池 治 (国語) 久慈東

久保 朱美 (英語) 宮古

黒澤 将昭 (英語) 一関一

関 亜砂子 (国語)

千葉 勝英 (体育) 大曲 (秋田県)

高木 香澄 (生物) 盛岡三

柿木 康児 (物理) 大槌

高橋 修 (事務) 盛岡農業

小原麻衣子 (事務) 宮古教育事務所

菊地 将史 (国語) 長野原 (群馬県)

高橋 匠之 (化学) 小川 尚人 (英語)

島田 広行 (用務員)

高橋 利沙 (校務補助)

但し、定期人事異動のみ。

## ◆転出

大内 國芳 (数学) 水沢農業

加藤 直樹 (化学)

宮古・定 (副校長)

## ◆退職

高橋 匠之 (化学) 小川 尚人 (英語)

島田 広行 (用務員)

高橋 利沙 (校務補助)

# 平成27年度 岩手県立水沢高等学校同窓会総会

**日時 平成27年8月8日(土)**

**場所 水沢グランドホテル**

水沢区東町40 TEL 0197-25-8311

**問い合わせ先 水沢高校同窓会事務局**  
**TEL 0197-24-3152**

※詳細は、HPに6月頃UPしますので、ご覧下さい。

URL <http://www.imizuko.com>(HPをリニューアルしました。)

## 水高育英会へのご寄付ありがとうございました

今年度、水高育英会へのご寄付は30名の方より総額46万3千円のご寄付を頂戴致しました。これまで多くの進学する卒業生を支えてきております。

今後ともご協力をお願いします。

## 水高育英会寄付者(平成27年1月末確認分・五十音順・敬称略)

雨 笠 祥 子	伊 藤 梧 郎	伊 藤 康 道	及 川 征 一	川 原 一 伝
小野寺 信	小野寺 寿 子	小野寺 清 道	小野寺 武	原 木 康 夫
菊 地 利 恵	菊 地 彦 吉	木 村 恵 也	今 高 伸	木 野 上 陽
佐 藤 義 喜	菅 原 正 夫	橋 清 融	橋 晃	佐 々 倍
千 葉 和 夫	千 葉 龍 二 郎	岡 洋 輔	澤 弘	佐 只 一
山 根 明 穂	油 井 孝 雄	沢 茂 子	渡 主	森 岡 达

## 同窓生の著書(図書館寄贈分)

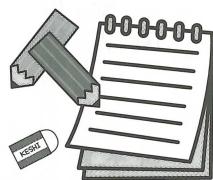
平成26年度末現在

著 者	書 名	卒 業 年
佐 藤 秀 昭	『補遺断片人間 織田秀雄一土の唄』『織田秀雄作品集第一巻』 『人間織田秀雄一土の唄』『数学の山河 佐藤得二の生涯』 『岩手・水沢 黒石寺蘇民祭』『奥州おもしろ学』『アテルイ』 『一滴の零 高野長英ものがたり』『ひで爺のづもな嘶』 『天の白い闇 地の黒い光 1~4巻』『延暦八年の会と共に20年』	第10回・昭和33年卒

卒業生等が卒業証明書等の交付を受ける場合、手数料が必要です。一通あたり、400円分の岩手県収入証紙を添付して申請して下さい。  
詳しく述べては水沢高校ホームページをご覧いただくか、事務室までお問い合わせ下さい。

お知らせです。今年度の文部科学大臣優秀教職員表彰に本校教諭の吉田新一先生(公民担当、40回生)が、岩手県美術選奨に講師の菊池咲先生(美術担当、57回生)が選ばれました。おめでとうございます。

## 編集後記



今年度も部活動では、運動部、文化部とも全国レベルでの活躍が目立ちました。勉学や部活動にと意欲的な日々を過ごしております。今後とも水高生は毎日、文化部とも全国レベルでの活躍が目立ちました。ただければ幸いです。

同窓会専用フリーダイヤル  
TEL・FAX(兼用)

0120-191-544

(籍の異動に関わる連絡)

◇事務室からのお知らせ◇